

ALT

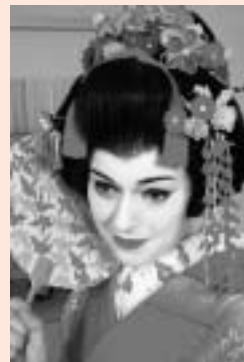


こんにちは
ハナ・イエイツ
外国語指導助手 (ALT)
です

さゆり

『Memoirs of a Geisha (ある芸者の回想)』という本と、それを原作として制作された映画(日本では『さゆり』という名前でした。)が世に出てから、世界中で日本文化に対する関心がこれまでも増して高まっています。

私は去年、京都の祇園を訪れた後でこの小説を読みましたので、いっそういきいきとイメージすることができました。映画の方は今年の初めに見ましたが、それを見てから私と友だちは1日だけでも芸者になるのは、どんな気分かを味わってみたくなったのです!!



BEFORE

私たちは祇園の『夢工房』という、スタジオを訪れました。これはもちろん観光客を相手にした場所ですが、私たちは本物と同じような魅力を感じました。ジーンズとセーター姿の現代娘から舞子さんへの変身は、(私たちは舞子を選びました。)信じられないくらい素晴らしい気分でした。鏡を見ても、自分自身がわからないくらいでした。

ちょうど外は雨だったので、私たちはスタジオの中で写真を撮ってもらうことにしました。真白に化粧した顔と大きな黒いカツらは、ずいぶん奇妙なものでした。特に私たちの二人は、青い目をしているのでなおさらです。でもこの経験は、私たちにとって忘れられないものになりました。



舞子になって一番良かったことは何かって? 背の高^げい下駄が履けたことです!!



AFTER

*この記事は、ALTの書いた英文を訳したものです。英語版は中央公民館にあります。

子どもは地域の宝

あいさつや声かけで
子どもたちを見守りましょう

子どもの基本的な生活習慣を身につけさせるためにも、お子さんのいる家庭では家族ぐるみであいさつを交わしましょう。

～おはよう おやすみなさい いただきます ごちそうさま 行ってきます～

家族そろって食卓を囲みましょう

～食卓を囲んでの会話から 子どもの変化が感じられます～

登下校など、子どもたちが各家庭の玄関前などを通った場合は、あいさつや声かけをしましょう

買い物や犬の散歩の時などでも、子どもたちと会ったら、あいさつや声かけを行い、また、

遠くからでも様子を見守ってあげましょう。

良い行いを目にした時は、ためらわずほめてあげましょう。

危険な遊びやルール違反には、見て見ぬふりをせず注意してあげましょう。

まず、できることから始めましょう。

問合先 青少年センター ☎24・3004

